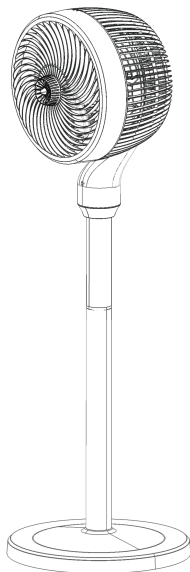


Oscillating Pedestal Fan

スタンドタイプサーキュレーター

User Manual

LCD-FS18



USA info: infoyokekon.com

日本お問い合わせメール: jpinfoyokekon.com

重要

この度、「LCD-FS18」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

この取扱説明書は保証書が付いています。

使用する前にこの取扱説明書を必ずよく読み、内容を守り、正しく安全に使用してください。

読んだ後には大切に保管し、必要な際に参照してください。

アフターサービス、お問い合わせ連絡は下記へ

製品購入、使用方法、お手入れ、修理、及び製品問題にもたらず問題、事故など、販売店に直接依頼し、またはアフターサービスメールアドレスへお問い合わせください。

連絡の際は下記の情報を記入のうえお問い合わせください:お名前、注文番号、購入日、品番、連絡先故障の確認、判明、製品改良のため、故障部位、故障現象に写真或いは動画を撮って頂く可能性があるので予めご了承ください。
(弊社個人情報を適切に管理します。写真、動画、個人情報などは社内扱いのみ、第三者に提供しません)

お問い合わせメール:jpinfoyokekon.com

カスタマーサービス電話:**034-579-8386**

(受付時間:平日9:30-17:30、土日祝及び弊社休業日を除く)メール届く次第24時間内に返信します。

なお、技術的な変更により予告なしに説明書内容が更新される場合があります、外見、色などの変更は実物を準じます。



組み立て方

<https://lacidoll.com/pages/video-operation-guide>

Contents

English

Important Safetyguards	01
Components	02
Assembly and Disassembly	03-05
How to use	06-10
Mode	11
Indicator Lights on the Panel	12
Cleaning & Maintenance	13
Specifications	13
FAQ	14

日本語

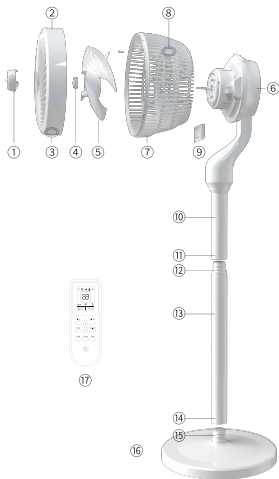
安全上のご注意	15
各部の名称	16
組み立て方と分解	17-19
使い方	20-24
モードについて	25
インジケータライトについて	26
部品のお手入れ	27
製品様式	27
故障と思ったとき	28

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

1. 本製品は一般家庭用です。
2. 本製品をお子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方がご使用の際には、監督の方の指示監督のもとで使用するようにしてください。
3. 弊社に承認されない部品を使用しないでください。
4. コンセントを差し込む前に、地元での電圧・周波数が本製品に適用されることをご確認ください。
5. 電源コード・プラグ・部品など傷んだまま使用しないでください。
6. 本製品は不安定な場所で使用しないでください。傾けたり覆ったりしないようご注意ください。
7. 本製品が稼働中に、指または他のものをガードに差し込まないようにご注意ください。
8. 濡れた手で本製品を操作しないでください。
9. 電源プラグ・電源コードを水・液体に浸したり、かけたりしないでください。感電の原因になります。
10. 直射日光など、強い紫外線の当たる所や湿度の高い所、砂ほこり・金属粉の多いところに使わないでください。
11. 持ち運び時、電源を切り、プラグを抜きます。羽根が完全に止まってから移動します。移動の際、落下・ぶつかることをしないようご注意ください。
12. 部品が油や汚れで詰まる可能性があるため、キッチンなど油のつきやすいところに使用をお控えください。
13. 外出する際には必ず電源を切るか、プラグを抜いてください。
14. 収納の際は電源を切り、プラグを抜いてからボックスに入れてください。風通しがよく湿気の少ない場所に保管してください。
15. お手入れ、ガードを取り外し前に、必ず電源プラグを抜いてください。
16. モーター部には水につけたり水洗いしたりしないでください。

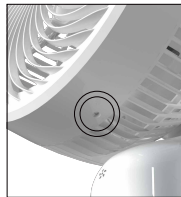
各部の名称



- ① アロマボックス
- ② 前ガード
- ③ Oマーク
- ④ スピンナー
- ⑤ 羽根
- ⑥ モーター部
- ⑦ 後ろガード
- ⑧ 後ろガード固定ネジ (1本)
- ⑨ 蚊取りマットボックス
- ⑩ スタンドポール
- ⑪ スタンドポールのおねじ部A
- ⑫ 延長パイプのおねじ部B
- ⑬ 延長パイプ (着脱式)
- ⑭ 延長パイプのおねじ部C
- ⑮ ベースのおねじ部D
- ⑯ ベース
- ⑰ リモコン (ご使用前に、単4形アルカリ乾電池を2本入れてください)



⑧



③

組み立て方と分解

組み立て



すべての部品を取り出します。



組み立て方1:

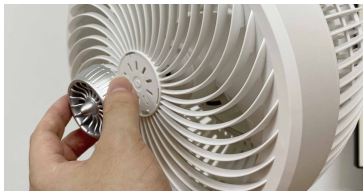
スタンドポールのめねじ部Aを直接台座のおねじ部Dと接続して、右回りに回して奥まで締め付けます。



組み立て方2:

延長パイプのめねじ部Cを台座のおねじ部Dと接続して、右回りに回して奥まで締め付けてから、スタンドポールのめねじ部Aを延長パイプのおねじ部Bと接続して、右回りに回して奥まで締め付けます。

組み立て方と分解



1.アロマボックスを左回しに回して外します。
組み立てる場合は、アロマボックスを右回しに回します。



2.前ガードを左回しに回して、「カチッ」と音がすると、外します。組み立てる場合は、前ガードの下部にある「○」は下に、前ガードのツメ（4カ所）が後ろガードの溝に合わせてから、前ガードを押しながら右回しに回し、前ガードの○マークを後ろガードの○マークの位置に合わせて固定する。



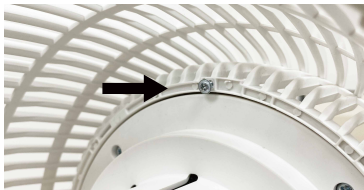
3.スピナーを右回しに回して外します。
組み立てる場合は、スピナーを左回しに回します。



4.羽根を手前に引いて取り外します。組み立てる場合は、モーター軸に羽根を差し込みます。

組み立て方と分解

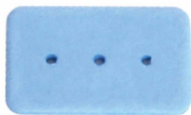
分解



5.後ろガード固定ネジを左回しに回して外します。組み立てる場合は、固定ネジを右回しに回します。



6.後ろガードを左回しに回して外します。組み立てる場合は、後ろガードを右回しに回します。



~24mm まで



~42mm まで

厚み：4mm

アロマの使い方

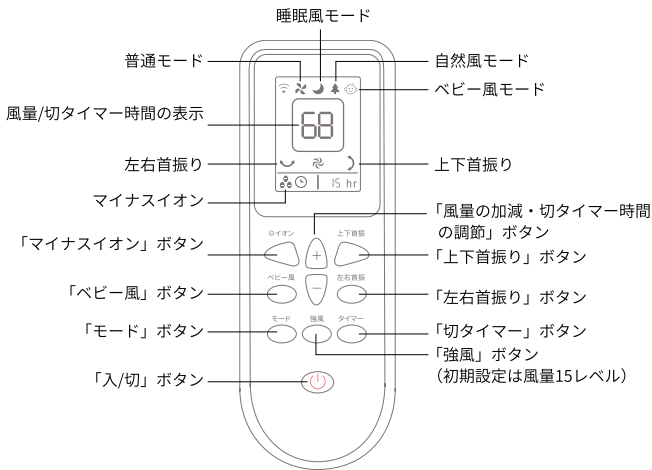
- 1.アロマケースを左回しに回して外します。
- 2.スポンジに数滴アロマオイルを入れます
- 3.アロマボックスを前ガードに取り付け、右回しに回します。

蚊取りマットの入れ方





- 1.ガードを上へ引き上げて、蚊取りマットボックスのつまみを中に押しながら外へ引き出します。
- 2.蚊取りマットをボックスに入れます。
- 3.蚊取りマットボックスを戻します。

使い方





リモコンのモニター画面表示とボタンについて



使い方

 「入/切」ボタン	「入/切」ボタンを押すたびに「入」「切」が切り換わります。初めてリモコンの「入/切」ボタンを起動する場合は風量「8」の普通モードで運転します。(「08」に表示されます)リモコンはメモリー機能があり、本体が電源プラグを抜いた後や停電後の再起動でもリモコンの「入/切」ボタンで再起動する場合は、リモコンのメモリー機能によって、停止前の設定で運転が始まります。
 モードボタン	本ボタンを押すたびに、各モードが順番に切り替えます。それに応じたインジケータライト(リモコンのアイコン)が点灯します。風量「+」/「-」を押すと、モードの切り替え状態が終了します。モードの切り替え順番：睡眠風、自然風、ベビー風、普通モード
 タイマー機能、 タイマーボタン	運転「入」時、タイマーボタンを押すと、タイマーのアイコン及び時間のアイコンが点滅します。切タイマーは1～15時間を範囲に、1時間を単位で「+」/「-」ボタンで切タイマーの時間設定ができます。(例えば、「2時間」ならリモコンのモニター画面に「2hr」、「5時間」なら「5hr」と表示されます)設定後5秒が経つと、切タイマーが開始されます。この時、リモコンのモニター画面に切タイマーのアイコンが点灯し、残り時間を表示されます。(残りの時間は1時間ごとに更新されます)切タイマーが稼働中に、再度「切タイマー」ボタンを押すと、中止できます。
 強風ボタン	ボタンを押すと、強風モードに入り、普通モードの風量「15」で運転します。強風のアイコンが表示されます。再度押すと、アイコンが消灯し、ボタンを押す前の風量に戻ります。
+/- 「風量の加減・ 切タイマー 時間の調節」 ボタン	ボタンを押すと、風量の加減・切タイマーの時間が設定できます。それと同時に、運転中のベビー風、強風などモードが中止されます。

使い方

 左右首振りボタン	ボタンを押すと、左右首振りのアイコンが表示されます。再度押すと、アイコンが消灯し、首振りを停止します。
 上下首振りボタン	ボタンを押すと、上下首振りのアイコンが表示されます。再度押すと、アイコンが消灯し、首振りを停止します。
 マイナスイオンボタン	ボタンを押すと、マイナスイオンのアイコンが表示されます。再度押すと、マイナスイオンモードが終了します。
 ベビー風モード	ボタンを押すと、ベビー風のアイコンが表示され、ベビー風に切り替えます。風量のアイコンと風量レベル数字が表示されませんが、他のモードが運転中なら、引き続き表示されます。(例えば、切タイマー運転中なら切タイマーのアイコンが表示されます)再度押すと、ベビー風モードが終了します。ボタンを押す前の風量に戻ります。

リモコンの使い方

リモコン送信部を受信部に向けて操作します。
操作可能距離は約4m、左右に約45°以内です。

お願い:

*操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。

*本体の受信部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。

(リモコン操作しにくい場合があります)

電池の入れ方・交換のしかた

1. リモコンを裏返し、ふたを止まる位置を引き、手前に引き上げます。

はずすときに思わぬ力加わるため、リモコンはしっかり持ってください。

2. 使い終わった電池を取り出し、新しい電池を入れる。

3. ふたを取り付ける。

お願い:

●初めてご使用の際、単4形アルカリ乾電池を2本入れてください。交換の場合、2本同時に交換してください。(マンガン乾電池では、使用期間が短くなります)

●電池の⊕⊖を間違えないように正しく入れてください。

●電池のふたに無理な力を加えないでください。

●長期間使わないときは、電池を取り出してください。

●使用済の電池はお住まいの地域の分別方法に従って捨ててください。(捨てる際にはセロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください)



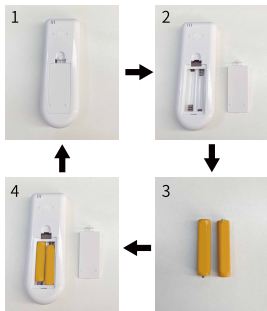
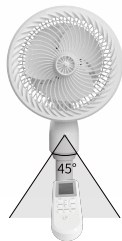
警告

●アルカリ乾電池は、幼児の手の届く所に置かない。

誤飲の原因になります。万一、電池を飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

●アルカリ乾電池を火の中に入れてたり、加熱、分解、改造をしない。

発熱、破裂による液漏れやけがの原因になります。



使い方

操作パネルについて

ご注意：

- 1.操作パネルのボタン機能と操作はリモコンと違います。リモコンの方がより便利より全面的です。
- 2.プラグを抜かずに、「入/切」ボタンのみで電源を切る場合、再起動の際は、メモリー機能により、停止前の設定で運転が始まりますが、切タイマーが終了します。
- 3.停電やプラグを抜くと、初期状態に戻り、普通モードの風量レベル「1」で運転します。



押すたびに「左右首振り」(80°)、「上下首振り」(85°)、「3D首振り」,「首振りなし」を順番に切り替えます。



切タイマーの時間を設定します。押すたびに、設定時間を1から15へ増やし、15になると、15から1へ減らします。



リモコンとの操作は同じです。



詳しくは「モードについて」をご参照ください。



普通モードの風量レベルを加減します。押すたびに、風量レベルは1から15へ増やし、15になると、15から1へ減らします。



リモコンで設定します。

モードについて

ボタンを押すと、「モード」のインジケータライトが点灯し、「普通モード」と「風量レベル」が表示されるライトが消灯し、「自然風」モードに入ります。ボタンを押すたびに、自然風→睡眠風→ベビー風→モード切り替えの終了（普通モードに入り）→自然風...の順に切り替えます。

普通モードに切り替えると、モード設定前に戻り、「普通モード」と「風量レベル」が表示されるライトが点灯します。モード設定された状態で「マイナスイオン」、「首振り」、「切タイマー」モードは使用できません。

自然風、睡眠風、ベビー風のモードでは、高速と低速を切り替えて送風します。下記の表は普通モードの1~15レベルに当たる風量切り替えの規律です。

モード別に風量切り替えの規律表

【自然風】	風量「12」(6秒)	風量「6」(6秒)	風量「3」(6秒)	循環に切り替え
【睡眠風】	風量「6」(6秒)	風量「4」(6秒)	風量「2」(6秒)	循環に切り替え
【ベビー風】	風量「3」(6秒)	風量「2」(6秒)	風量「1」(6秒)	循環に切り替え

インジケータライトについて

サーキュレーターが稼働中は、点灯しているインジケータライトの下に表示された数字及びその合計値が、「風量レベル」/「切タイマー設定時間」を表します。

FAN



風量「1」



風量「2」



風量「3」



風量「4」



風量「5」



風量「6」



風量「7」



風量「8」



風量「9」



風量「10」



風量「11」



風量「12」



風量「13」



風量「14」



風量「15」

TIMER



「1時間」



「2時間」



「3時間」



「4時間」



「5時間」



「6時間」



「7時間」



「8時間」



「9時間」



「10時間」



「11時間」



「12時間」



「13時間」



「14時間」



「15時間」

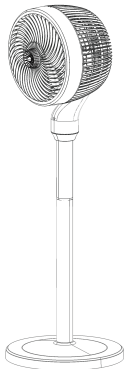
部品のお手入れ

1. 機械の正常に稼働を維持するため、定期的な清潔が必要です。
2. 清潔する時、電源をOFFにして、電源コードをコンセントから取り外してください。
3. 洗剤など化学品を使わないでください、変色、変形、破損の恐れがあります。
4. 直接水で丸洗いしないでください。
5. 組み立て方に参考して、蓋と羽根を取り外して、濡れた雑巾などで拭いてください。

製品様式

スタンドタイプサーキュレーター

型番	LCD-FS18
定格電圧	100-110V~
定格周波数	50/60Hz
消費電力	20W
製品寸法	L307*W307*H951mm



故障と思ったとき

こんなとき	処置
運転しない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。<ul style="list-style-type: none">- 電源プラグを根元まで、確実に家庭用コンセントに差し込んでください。
羽根が回らない・風が出ない	<ul style="list-style-type: none">● 羽根を逆向きに組み立てていませんか？<ul style="list-style-type: none">- 「組み立て方と分解」を参照して、正しい向きに組み立ててください。
異常な音や振動がある	<ul style="list-style-type: none">● 羽根やガードがゆるんでいませんか。<ul style="list-style-type: none">- 確実に取り付けてスピナーをしめてください。
モーター部分が異常に熱い	<ul style="list-style-type: none">● ホコリがたまっていますか。<ul style="list-style-type: none">- ホコリを掃除機などで取り除いてください。
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none">● 電池が消耗していませんか。<ul style="list-style-type: none">- 電池を入れかえてください。
	<ul style="list-style-type: none">● 電池の向きが間違っていないですか。<ul style="list-style-type: none">- 正しい方向に入れなおしてください。
	<ul style="list-style-type: none">● 送信部を本体に向けていますか。また障害物などがありますか。<ul style="list-style-type: none">- 操作は障害物がないところで約4mの距離、角度は正面から約45度までの範囲で可能です。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none">● ただちに電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご相談ください。